

平成30年度福岡市小図研 2月定例会記録

文責：三重野睦美（西戸崎小）

日時：平成31年2月16日（土）

14:00～16:20

場所：アークロイヤルホテル福岡天神

内容：

(1) 九州大会発表内容の紹介と成果

(2) 記念講和

・三筑小学校 校長 大石京子先生

・松島小学校 校長 的場典子先生

17:00～19:00

大濠の会

2月16日（土）、アークロイヤルホテル福岡天神にて、定例会が行われました。内容は、九州大会の発表内容の紹介と成果でした。

【低学年部】

(1年) のってみたいないきたいな

枝元先生（三筑小）

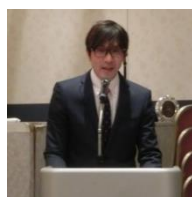
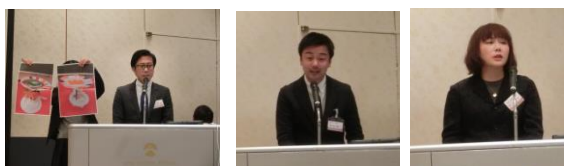
(1年) ころこころがるわたしのおもちゃ

後藤先生（西高宮小）

(2年) うつしてうまれた！なかまたち

持山先生（小笹小）

(2年) ともだちハウス 坂田先生（南当仁小）



成果と課題

○楽しく表現すること、「憧れ」や表現欲求を大切にし、実践することができた。

●表現力の多様性や、進度が違うので、個に応じた資料提示が必要

【中学年部】

(3年) 大冒険！〇〇といっしょ

河手先生（姪浜小）

(3年) サンチク クリスタルランド

水城先生（香椎東小）

(4年) まほうをかけたら！トロトロカチカチワールド

小城先生（田村小）

(4年) 行こう！物語の世界へ！！

インフルエンザのため代替読み上げ



成果と課題

○出会いの資料を工夫したことで、表現意欲が高まった。

●目的意識を持った試しの表現活動につなげるために、資料とつなぐ発問を考えることが重要。

【高学年部】

(5年) 立ち上がれ！マイライン

室井先生 (若久小)

(5年) ナニ コレ 新発見！～ジャングルの奥で～

河野先生 (三筑小)

(6年) 筆あと研究所

池田先生 (席田小)



成果と課題

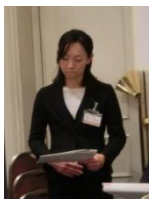
○資料の精選を行った結果、子供たちの制作の方向性が明確になった。

●言葉かけ、対話を通して、発想や構想が深まり、思いもつかない表現が生まれることがあるので、その工夫が必要。

【特別支援部】

(5年) みてみてにこにこボード

井上先生 (東若久小)



成果と課題

○透け感のある素材の設定や、言葉かけのタイミングが良く、有効だった。

●表現することが難しい子どもに対してよりよい関わり方や授業展開の工夫が必要。

【好評】大場先生より

「子どもの思い」を大切にすることが必要。「図工の心」が薄くなって来ている。図工研究会で行った内容を、広く伝える宿命があるとのことをお言葉をいただきました。



【記念講話】

松島小学校 的場典子校長先生

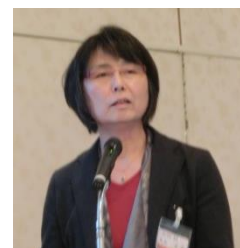
これまでの様々な実践や、先輩の先生方から教えてもらったことなど、豊富な写真で伝えていただきました。



「窓ガラスの向こうにも世界はある」
「教育はロマンたい」と言われた話など、心に響きました。

三筑小学校 大石京子校長先生

幼少時からの図画工作体験授業の実践の内容、また手作りの詩と絵で作られた掲示物のお話、菊池恵楓園のお話をしてくださいました。



これからの教育は「感性を豊かに」「感性を大事に」「イメージする力」。これからは、ますます図画工作が大切になるということ、心がひきしまる思いでした。

